

(様式2)

令和 2 年度

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1591100050		
法人名	社会福祉法人悠游		
事業所名	グループホームアットホーム今町		
所在地	新潟県見附市今町5丁目41番37号		
自己評価作成日	令和3年1月30日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_2017_022_kani=true&JigyosyoCd=1591100050-00&PrefCd=15&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和3年3月23日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

- ①法人理念として「信頼と和み」を掲げ、職員が利用者、家族から信頼が得られるよう努めている。
- ②併設特別養護老人ホームの強みを活かし、特養看護師協力の下利用者の健康管理に努めている。
- ③併設特別養護老人ホームとの交流を踏まえ、合同行事を行っている。
- ④利用者、職員が共同作業で制作した物を、季節感が感じられるよう展示している。
- ⑤毎日の日課としてのレクリエーションや年間を通しての行事に力を入れている。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○理念を基にした支援実施への取り組み

当該事業所は地域密着型特別養護老人ホームが併設された建物の1階に位置しており、併設事業所を生かして利用者間交流が行われ、医療職種の協力のもと健康管理の充実にも努めている。また、馴染みの場でのサービス移行することが可能であり、移行後も各サービスと連携しながら馴染みの繋りを大切に支援している。令和2年、法人理念である「信頼と和」を基に、当該事業所が目指すサービスの明確化と職員のサービスの方向性への意識向上を図るため、具体的な行動指針の必要性があげられ、職員で話し合いを行いケア目標が設定されている。さらに、設定年度当初より、毎月職員は目標に対して自己評価用紙を管理者に提出しており、どのように取り組んでいるか、何か足りないものはないかなど、自らの提供するケアを振り返る機会となっている。個々のケアが事業所の目指す方向性を考慮した支援の実現となるよう職員が一体となり取り組んでいる。

○施設内での生活の楽しみへの取り組み

今年度はコロナ禍において地域社会との交流制限が続いており、例年の馴染みの場所への外出や地域行事の参加等、活動や面会が制限されている。面会では家族とガラス越しで元気な姿を確認しながら話をしたり、事業所電話を使っての直接会話など家族との関わりを大切に支援している。また、事業所内の楽しみとして毎月行事企画を計画し、ベランダでの花火や夕涼み会、本格的ラーメンを利用者と一緒作り会食するなど、利用者と一緒に楽しんでいる。月1回のリクエストメニュー日では、身支度を整え職員と一緒に食事作りを行い、お品書や箸置きなども手作りして食事席を華やかに準備するなど、日常生活の中に変化をもたせ楽しみを広げられるよう、アイデアを出し合い利用者支援に取り組んでいる。